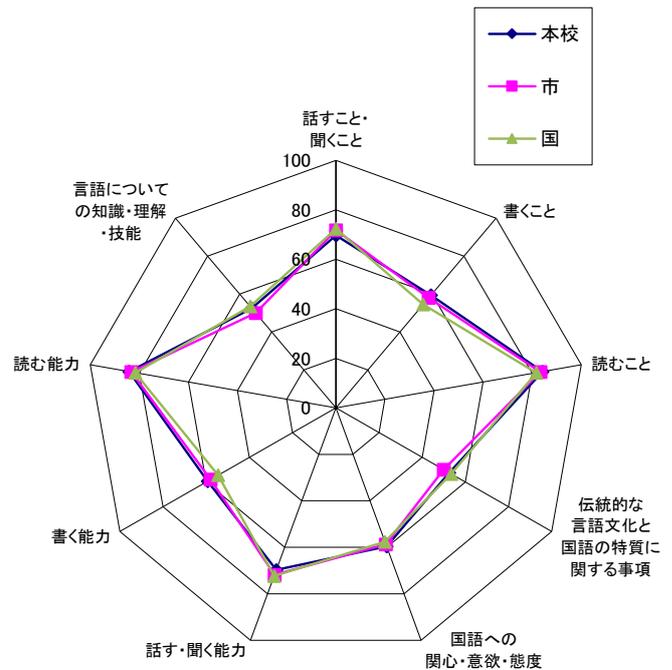


# 宇都宮市立富士見小学校第6学年【国語】分類・区別正答率

## ★本年度の国、市と本校の状況

### 【国語】

分類	区分	本年度		
		本校	市	国
領域等	話すこと・聞くこと	69.7	71.8	72.3
	書くこと	59.4	58.0	54.5
	読むこと	84.2	83.3	81.7
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	52.5	50.0	53.5
観点	国語への関心・意欲・態度	59.6	58.7	57.6
	話す・聞く能力	69.7	71.8	72.3
	書く能力	59.4	58.0	54.5
	読む能力	84.2	83.3	81.7
	言語についての知識・理解・技能	52.5	50.0	53.5



## ★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

分類・区分	本年度の状況	今後の指導の重点
話すこと・聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本領域の平均正答率は69.7%で、国の正答率を2.6ポイント下回った。</li> <li>●目的に応じて質問を工夫する問題では、平均正答率が60.2ポイントで国の平均正答率を7.2ポイント下回った。</li> <li>○話し手の意図を捉えながら聞き、話の展開に沿って、自分の理解を確認するための質問をする問題では、平均正答率が85.0ポイントで、国の平均を3.7ポイント上回った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手に分かりやすく伝えたり、質問したりすることを意識してインタビューをする経験を他教科においても繰り返し積み重ねていく。</li> <li>・質問の内容について吟味したり、相手の反応によって問い直しをしたりするなど、目的意識・相手意識を持ってインタビューをすることの大切さについて指導する。</li> <li>・話し手の意図をくみ取りながら聞いて、決められた文字数で自分の考えを表現する活動を意図的に取り入れる。</li> </ul>
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本領域の平均正答率は59.4%で、国の正答率を4.9ポイント上回った。</li> <li>○情報を相手に分かりやすく伝えるための記述の仕方の工夫についての問題では、平均正答率が71.4ポイントで、国の平均を8ポイント上回った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他教科の学習においても、調べたことをまとめたり、分かったことを友達に伝えたりする学習を多くしてきたことで、資料を活用する力が身に付いてきたので、引き続き指導を続けていく。</li> <li>・調べて分かったことを報告する文章を書く活動では、図表やグラフを目的に応じて用いたり、箇条書きなど記述の仕方を工夫したりするように指導していく。</li> <li>・複数の条件を満たす文章を書く経験を積ませる。</li> </ul>
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本領域の平均正答率は84.2%で、国の正答率を2.5ポイント上回った。</li> <li>○目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながらか読む問題では、平均正答率が81.2ポイントで、国の平均を5.3ポイント上回った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語の授業に限らず、質問の意味を正しく理解し、考える指導を続けてきた成果が見られてきたので、今後も質問の意図を捉えられるような指導を続けていく。</li> <li>・要点をおさえ、与えられた条件のもと、文章にまとめる機会を意識的に設ける。</li> </ul>
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本領域の平均正答率は52.5%で、国の正答率を1.0ポイント下回った。</li> <li>○ことわざの意味を理解して、自分の表現に用いる問題では、平均正答率が81.2ポイントで、国の平均を8.2ポイント上回った。</li> <li>●学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う問題で全国の正答率を下回ったものが多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語だけに限らず様々な場面で報告文や説明文を書く際に、接続語を正しく使えるように指導していく。</li> <li>・漢字の習得については、ドリル学習や確認テストを継続して行い、定着を図ることができるよう指導していく。</li> <li>・国語辞典や漢字辞典を活用する学習を習慣づけ、意味を捉えながら適切に漢字を用いることができるよう指導していく。</li> </ul>